

UNION NEWS

NO.054
2025.06.09

中央大学教員組合 中央大学職員組合 附属中高教員組合 杉並高校教員組合 横浜中高教員組合

第4回教職員年金団交・第3回春闘 統一団交報告（2025.6.3開催）

本号の要点

【教職員年金】

生活激変の緩和を求める組合に理事会が応じ、2025年10月から次回財政検証までの30ヶ月間、法人が総額約1140万円を追加負担することで合意

【2025春闘】

四教組 評議員会の非公開化に抗議

五組 理事会が若年層の本俸水準に課題を認め、次回までに見直し案を示すことを約す。その結果、夏期一時金は現行の算定基礎に基づく暫定支給へ

中央大学教員組合、中央大学職員組合、中央大学附属中学校高等学校教員組合、中央大学杉並高等学校教員組合、中央大学附属横浜中学校高等学校教員組合（以下、四教組または五組という）は、2025年6月3日19時から約3時間にわたり、学校法人中央大学と第4回目となる教職員年金団交と、第3回目となる春闘統一団交を拡大形式で行いました。

評議員会

理事会は、過日、四教組統一要求に対する回答書において、2025年定時評議員会終結後の新たな評議員会から非公開とする旨を回答し、前回団交において自由な議論を保障するためである旨、説明を補足しました。

これに対して、四教組は、1965年5月から行なっている組合としての傍聴は、労使慣行と言え、これを事前協議なく一方的に不利益に変更することは容認できないと反論し、5月28日付で改めて定時評議員会終結後も、これまでどおり、評議員会承認を経て傍聴を認めるよう書面にて要求しました。大学教組は、さらに、学長、学部長、研究科長にも理解を得るべく、同日付で要請書も提出しました。しかし、2025年5月30日開催の評議員会の傍聴は、定時評議員会に限られました。

そこで、四教組は、この度の理事会の姿勢は、労使

の信頼関係を著しく損ねるものであるとして強く抗議し、従前通り傍聴を認めるよう要求しました。

教職員年金

さて、五組は、2025年6月3日開催の教職員年金団交において、次のとおり合意に達したことを御報告します。

- 2025年10月から次回財政検証までの30ヶ月にわたり、法人が総額約1,140万円分の掛金を追加的に負担することにより、教職員の生活激変を緩和する。
- 教職員の掛金は、30ヶ月の間に段階的に引き上げ、最終的に現行の労使負担割合（43.4%：56.6%）に至るものとする。
- 段階の付け方は、事務折衝により、その結果を協約書に明記する。

2025春闘（賃金交渉）

理事会は、本学の専任教職員の給与水準は、既に一定の水準にあり、これを維持し続けていることを評価してほしいと言い、本俸給与表の全面的な増額改定は、今年ではないとの回答を示し続けています。ただし、必要なことについては、お金のある・なしに関わらず、対応せざるを得ないとの認識も併せて示し、専任職員や専任中高教員の初任給をはじめとする若年層の本俸に対しては「課題感」を認め、「検討している」と、組合に明言しました。

もとより五組は、ベア要求においては若年層により厚い原資配分を求めています。つまり、課題認識は、組合も理事会も、類似性を持っていると言えます。そこで、五組は、理事会が言及しなかった専任大学教員の助教・准教授に適用される本俸改善の必要性にも言及した上で、次回団交までに具体的に検討を進めるよう理事会に求めました。

これに対して理事会も、次回団交では何らか提案したいと応答したことをもって、今回の団交を終えました。

今春闘は、次回団交が山場の一つとなります。皆様におかれましては、ぜひ、御注目ください。

* * *

なお、五組は、6月末日に夏期一時金を支給するためには直ちに給与計算を開始しなければならないとの理事会からの事情説明を受けて、夏期一時金に関しては、従来通りの算定基礎による暫定支給を了承したことを申し添えます。

以上

【 記 録 】

第4回年金団交

日 時 2025年6月3日 19時から
場 所 多摩校舎1号館 1410号室+Webex
出席者 常任理事 松 本 雄一郎 氏
事務局 米川人事部長 柘植人事部副部長、鈴木人事企画・労務担当課長、八戸人事企画・労務担当課長
議 題 教職員年金について

第3回春闘統一団交

日 時 2025年6月3日 年金団交終了後から
場 所 多摩校舎1号館 1410号室+Webex
出席者 常任理事 松 本 雄一郎 氏
常任理事 石 井 靖 氏
常任理事 大 貫 裕 之 氏
常任理事 塚 原 由紀夫 氏
常任理事 中 島 康 予 氏
理 事 谷 聖 子 氏
(事務局)
曾我総務部長、町田経理部長、斉藤管財部長、米川人事部長、柘植人事部副部長、鈴木人事企画労務担当課長、八戸人事企画労務担当課長
議 題 2025年度春闘四組統一要求について
2025年度春闘五組統一要求について

以上

15年ぶりのベアなるか!? 次回春闘統一団交に御参集を

ベア実現のために
多くの組合員の団交参加を
要請します

と き 2025年6月10日(火) 19時から
ところ 多摩校舎1号館 1410号室+Webex

今回の団体交渉は、一般組合員も参加・発言できる拡大団交として開催します。部分参加も歓迎です。多くの組合員の参加が交渉力を高めますので、是非、お集まりください。皆様の御理解と御協力をお願いします。